

気をつけて！山菜・野菜と 有毒植物の取り違い

春先から、山菜採りや家庭菜園で
「食べられる山菜や野菜」と「有毒植物」との
取り違いによる**食中毒が多発**します。
死者が出ることもあり、十分ご注意ください



**観賞用植物には有毒なものも！
野菜等と一緒に栽培しない！**

- 植物の名前を書いた札を立てるなど、栽培しているものが分かるようにしましょう。
- 何かを植えたりもらったりしたら、家族にも伝えましょう。
- 食用植物と観賞用植物を近くに植えないようにしましょう。
- 判断できない人が誤って口にしないよう、簡単に手の届く範囲で栽培したり、球根を放置したりしないようにしましょう。
- 食用として植えた覚えのない植物は食べないようにしましょう。



山菜採りでは1本1本確認して採る！



- 山菜によく似た有毒植物があり、間違えて採ったり山菜に混ざったりすることがあります。
- 採るときだけでなく、調理前にももう一度確認しましょう。

令和5年3月にも、スイセンの球根とタマネギを間違えての
食中毒事例が起きています！！



まちがいなく食用だと判断できない植物は

採らない！食べない！売らない！人にあげない！

野草などを食べて
体調が悪くなったら
すぐに医師の診察を！

大津市保健所 衛生課 食の安全推進係
〒520-0047 滋賀県大津市浜大津4-1-1 明日都浜大津1F
TEL:077-511-9203 FAX:077-522-7373 MAIL:otsu1441@city.otsu.lg.jp
HP、Twitter:「大津市保健所衛生課」で検索！

食用と間違えやすい 観賞用植物の例

スイセン・スノーフレーク

スイセン



スノーフレーク
(スズランスイセン)



中毒症状

食後30分以内で、吐き気、嘔吐（おうと）、頭痛など。スイセンでは、悪心、下痢、流涎（りゅうぜん）、発汗、昏睡、低体温などもあります。

間違えやすい植物

ニラ、ノビル、タマネギ など

イヌサフラン

葉



球根



中毒症状

嘔吐（おうと）、下痢、皮膚の知覚減退、呼吸困難。重症の場合は死亡することもあります。

間違えやすい植物

《葉》 ギョウジャニンニク・ギボウシ
《球根》 ジャガイモ・タマネギ など

チョウセンアサガオ

チョウセンアサガオの葉と花



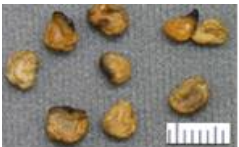
中毒症状

口の渇き、瞳孔の散大、意識混濁、興奮、麻痺、心拍数の増加 など

間違えやすい植物

《葉》 モロヘイヤ
アシタバ
《根》 ゴボウ
《種》 ゴマ など

チョウセンアサガオの種



グロリオサ

地下部を付けたグロリオサ全体



中毒症状

口腔・咽頭灼熱感、発熱、嘔吐（おうと）、下痢、背部疼痛などを発症し、臓器の機能不全などで、死亡することもあります。

間違えやすい植物

《根》 ヤマイモ

クワズイモ

クワズイモの根茎



クワズイモの葉



中毒症状

悪心、嘔吐、下痢、麻痺、皮膚炎など

間違えやすい植物

《根》 サトイモ

シャクナゲ

ハクサンシャクナゲ



中毒症状等

嘔吐、下痢、血圧低下、めまい、けいれんなどを引き起こします。

ハクサンシャクナゲの葉のお茶としての飲用による血圧低下の急性中毒例があります。

